

名古屋支部 2025 新年の集い
多くの組合員が親睦を深める

1 月 14 日、名古屋支部「新年の集い」を 5 年ぶりに開催し、現場組合員をはじめ、国会議員を含む各級議員、連合、会社関係者、海事関係者団体など約 90 人が参加した。

司会は関西地方支部佐藤宗昭副支部長が務め、はじめに主催者代表として山原始名古屋支部長があいさつし、続いて組合を代表して田中伸一組合長代行が「本組合は後進育成のために全国各地で体験学習としての課外活動を行っており、蒲郡市、教育委員会さらに三谷水産高校と連携し、市内小学 3 年生を対象とした体験乗船を行い、非常に高い評価を得ることができ、次回は蒲郡市全校対象も視野に入れ、継続して取り組みたい」とあいさつした。

次に各ご来賓からの祝辞を頂いた後、鏡開きが威勢よく行われ、太平洋フェリーの佐藤雄亮職場委員の音頭で乾杯し、歓談に移った。

懇親を深めた新春の集いは、あっという間に時間が経過し、中締めは、名鉄海上観光船の吉野彰吾船内委員長の三本締めで、一年の安全を祈願し盛会裏に終えた。

「海員だより」